

# ダムの防災操作（洪水調節）による効果のお知らせ

令和4年9月26日  
土木建築部河川課

令和4年9月17日から19日の台風14号による降雨で大分県が管理する下記の8ダムにおいて、洪水の一部をダムに貯留すること（洪水調節）で、下流河川の水位上昇を抑制したことについてお知らせします。

## 1. 防災操作（洪水調節）実施ダム

ダム名	所在地	河川名	防災操作日時	
			開始	終了
① 安岐ダム	国東市安岐町矢川	二級河川 安岐川水系安岐川	9月18日 23:46	9月19日 7:09
② 行入ダム	国東市国東町大字横手	二級河川 田深川水系横手川	9月19日 0:23	9月19日 8:00
③ 野津ダム	臼杵市野津町垣河内	一級河川 大野川水系垣河内川	9月18日 22:12	9月18日 1:28
④ 青江ダム	津久見市上青江	二級河川 青江川水系青江川	9月18日 22:50	9月19日 2:00
⑤ 床木ダム	佐伯市弥生床木	一級河川 番匠川水系床木川	9月18日 22:43	9月19日 4:37
⑥ 黒沢ダム	佐伯市青山	一級河川 番匠川水系堅田川	9月18日 23:52	9月19日 3:20
⑦ 北川ダム	佐伯市宇目大字南田原	一級河川 五ヶ瀬川水系北川	9月18日 13:36	9月19日 14:57
⑧ 芹川ダム	竹田市直入町下田北	一級河川 大分川水系芹川	9月18日 14:47	9月19日 5:03

※防災操作（洪水調節）：ダムに流れ込む水を一時的に貯留し、下流河川の水量を抑えることで、水位上昇を抑制すること。

## 2. 防災操作（洪水調節）の概要と効果

### ①安岐ダム

- 最大流入量 69.7m<sup>3</sup>/s のうち 20.6m<sup>3</sup>/s をダムに貯め、下流へは 49.1m<sup>3</sup>/s を放流しました。
- 上記操作により、下流河川（瀬戸田橋地点）において、河川水位を約 0.22m 低減させました。

### ②行入ダム

- 最大流入量 25.4m<sup>3</sup>/s のうち 8.4m<sup>3</sup>/s をダムに貯め、下流へは 17.1m<sup>3</sup>/s を放流しました。



③野津ダム

- 最大流入量 13.7m<sup>3</sup>/s のうち 3.3m<sup>3</sup>/s をダムに貯め、下流へは 10.4m<sup>3</sup>/s を放流しました。
- 上記操作により、下流河川（久保田橋地点）において、河川水位を約 0.03m 低減させました。

④青江ダム

- 最大流入量 38.0m<sup>3</sup>/s のうち 20.2m<sup>3</sup>/s をダムに貯め、下流へは 17.8m<sup>3</sup>/s を放流しました。
- 上記操作により、下流河川（桜ヶ瀬地点）において、河川水位を約 0.15m 低減させました。

⑤床木ダム

- 最大流入量 76.0m<sup>3</sup>/s のうち 55.1m<sup>3</sup>/s をダムに貯め、下流へは 20.9m<sup>3</sup>/s を放流しました。
- 上記操作により、下流河川（所賀津留橋地点）において、河川水位を約 0.53m 低減させました。

⑥黒沢ダム

- 最大流入量 106.9m<sup>3</sup>/s のうち 34.0m<sup>3</sup>/s をダムに貯め、下流へは 72.9m<sup>3</sup>/s を放流しました。
- 上記操作により、下流河川（堅田橋）において、河川水位を約 0.09m 低減させました。

⑦北川ダム

- 最大流入量 1,838.4m<sup>3</sup>/s のうち 393.5m<sup>3</sup>/s をダムに貯め、下流へは 1444.9m<sup>3</sup>/s を放流しました。
- 上記操作により、下流河川（熊田橋地点）において、河川水位を約 0.3m 低減させました。

⑧芹川ダム

- 最大流入量 270.4m<sup>3</sup>/s のうち 120.7m<sup>3</sup>/s をダムに貯め、下流へは 149.7m<sup>3</sup>/s を放流しました。
- 上記操作により、下流河川（明礮橋地点）において、河川水位を約 0.12m 低減させました。

【問い合わせ先】

河川課 ダム・海岸班 池辺・狩生・安部

【電話】097-506-4595(直通)



安心・活力・発展

大分県土木建築部

# 令和4年9月18日から令和4年9月19日の台風14号の影響による 安岐ダム洪水調節の効果について

令和4年9月19日

## 【速報推計】

台風14号の影響により、安岐ダム流域では9月18日11時から雨が降り始め、19日13時までの総雨量は260mm、18日23時から19日0時までの1時間では23mmの雨を記録しました。

このため、安岐ダムでは18日23時46分に流入量が洪水流入量50m<sup>3</sup>/sに達し、一度洪水流入量を下回ったものの、再度19日4時56分に流入量が洪水流入量に達し、19日5時35分には最大流入量69.7m<sup>3</sup>/sを記録しました。このときダムからは49.1m<sup>3</sup>/sの流下となり、20.6m<sup>3</sup>/sをダムに貯留することによって安岐川の流下量を減少させました。

貯留量 6.6万m<sup>3</sup>（昭電ドーム0.03杯分）

その後、流入量は減少をはじめ、19日7時9分には洪水流入量50m<sup>3</sup>/sまで減少しました。

今回の洪水調節により、瀬戸田地点において、河川水位を約0.22m低減させたと思われます。



※上記写真は今回の状況ではありません

### 問い合わせ先

大分県 土木建築部 河川課 ダム・海岸班

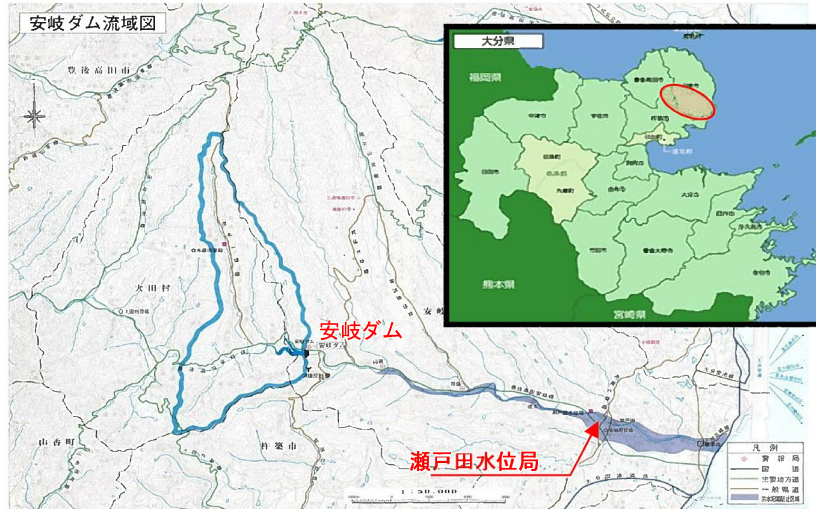
電話 (097)506-4595(直通)

大分県 国東土木事務所

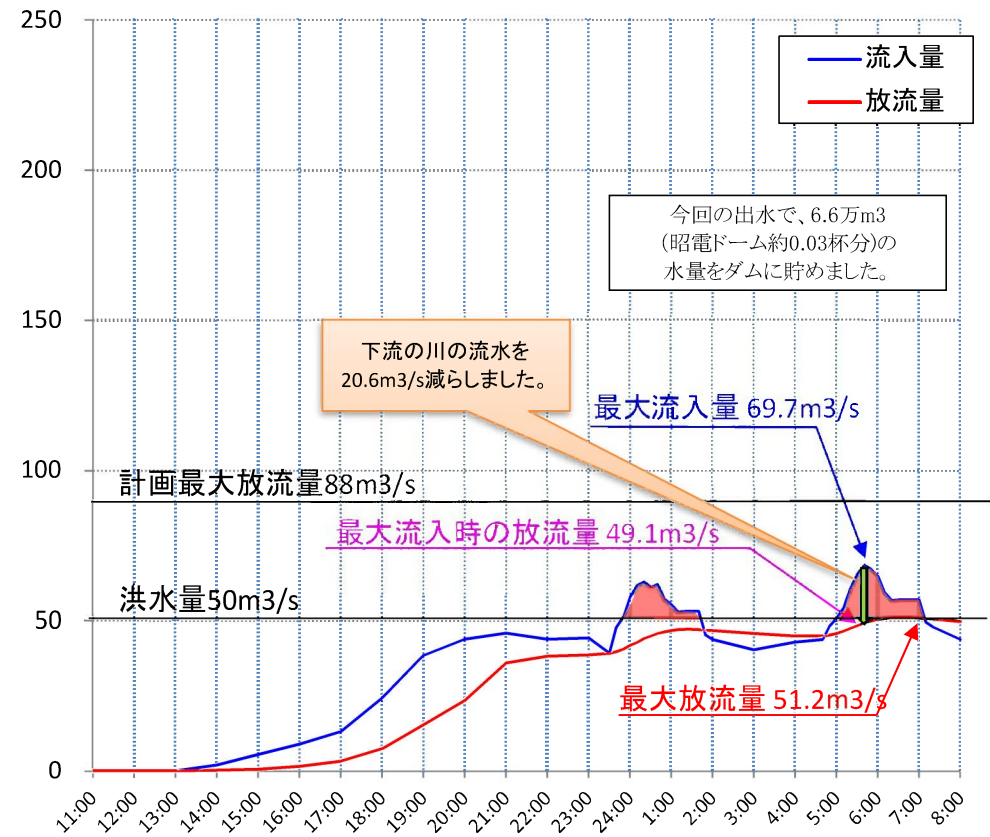
電話 (0978)72-1321

# 令和4年9月18日から令和4年9月19日の台風14号の影響による 安岐ダム洪水調節の効果について

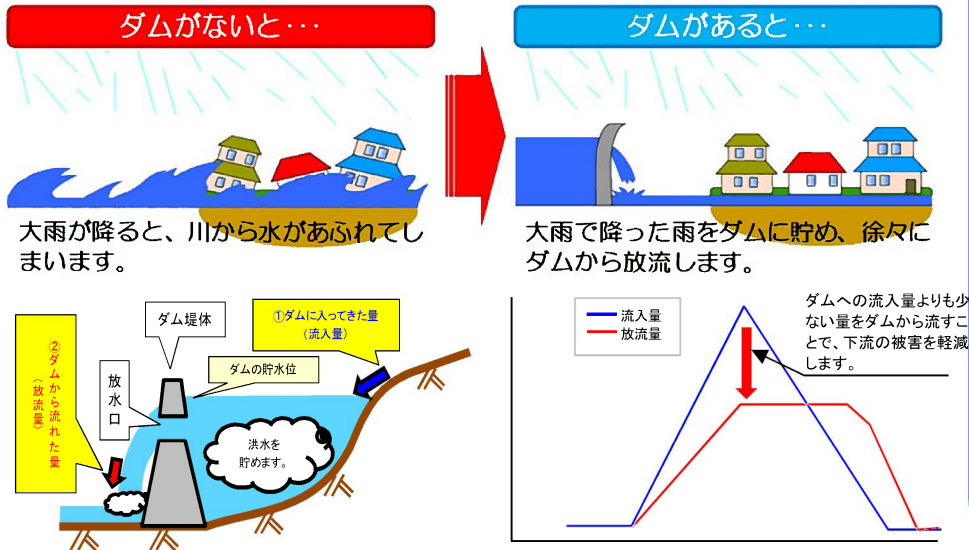
【安岐ダム位置図】



【洪水調節実績図(速報値)】



【ダムの治水効果】

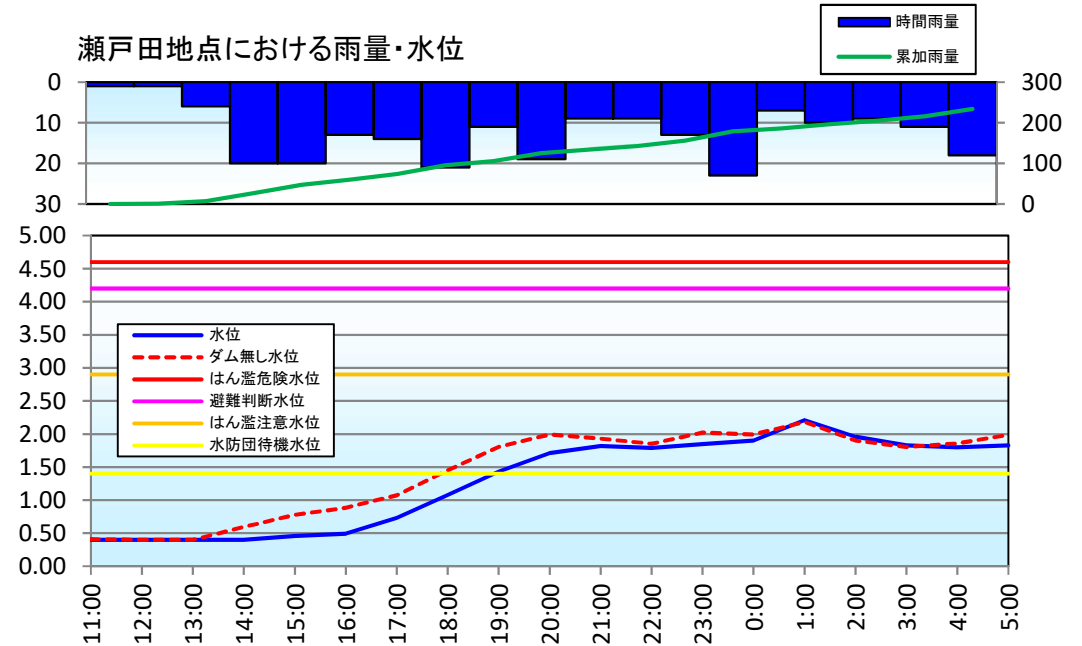
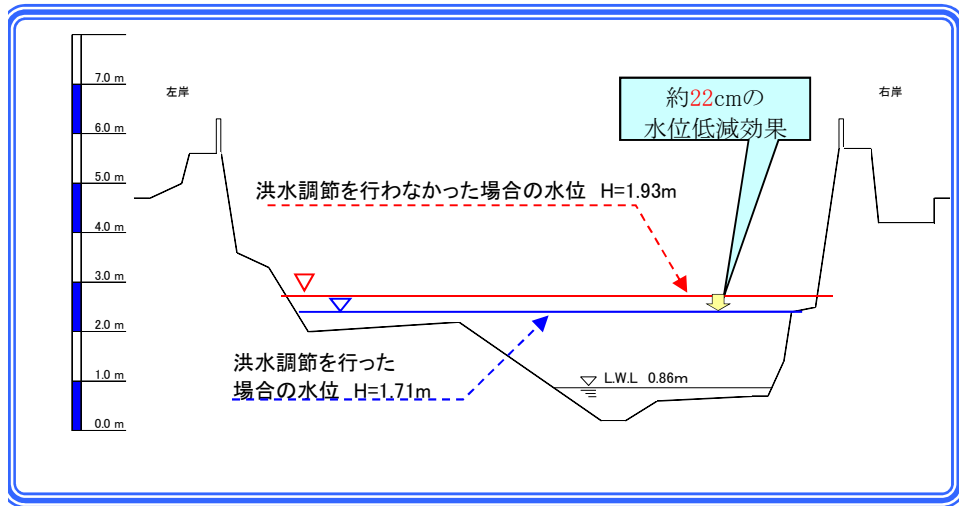


最大流入量 69.7m³/sのうち49.1m³/sを下流に流し、20.6m³/sをダムに貯めました。



# 令和4年9月18日から令和4年9月19日の台風14号の影響による 安岐ダム洪水調節の効果について

【 国東市安岐町 瀬戸田地点の河川水位比較 】



(ダム無し水位はおおよその推定です。)



平常時



出水時

# 令和4年9月18日～19日の台風14号の影響による 行入ダム防災操作の効果について

## 【速報推計】

九州全域で活動が活発化しているの台風14号の影響により、行入ダム流域では、9月18日12時より降り始め、19日8時までの総雨量は233mmを記録し、時間最大雨量は、25mmを記録した。

このため、行入ダムでは、19日0時23分に流入量が20m<sup>3</sup>/sに達し、19日6時00分には最大流入量25.43m<sup>3</sup>/sを記録した。この時ダムより17.07m<sup>3</sup>/sの流下となり、8.36m<sup>3</sup>/sをダムに貯留することで田深川の流下量を減少させました。

洪水時には、行入ダムで流下量を減少させたことによる、下流国東町市街地の丹過橋地点での水位の低下の推測をしていますが、今回は、行入ダム停電により推測不可となりました。



※上記写真は今回の状況ではありません

### 問い合わせ先

大分県 土木建築部 河川課 ダム・海岸班

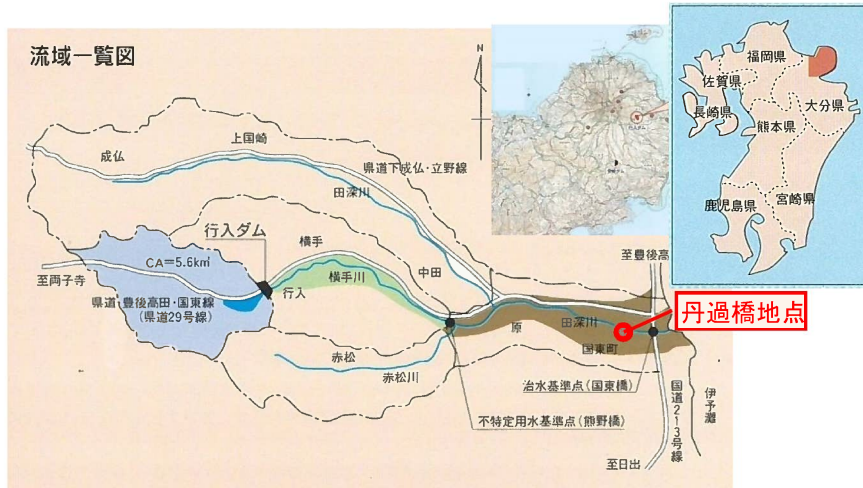
電話 (097)506-4595(直通)

大分県 国東土木事務所

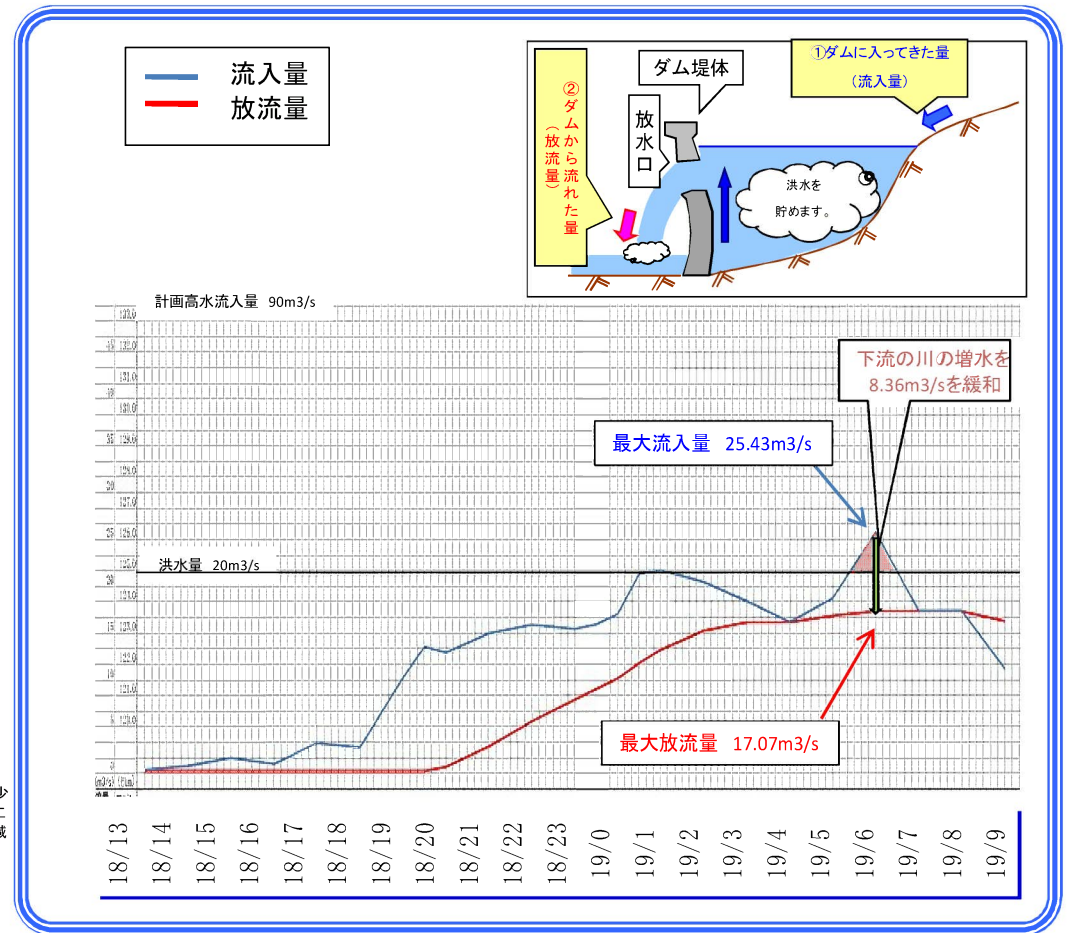
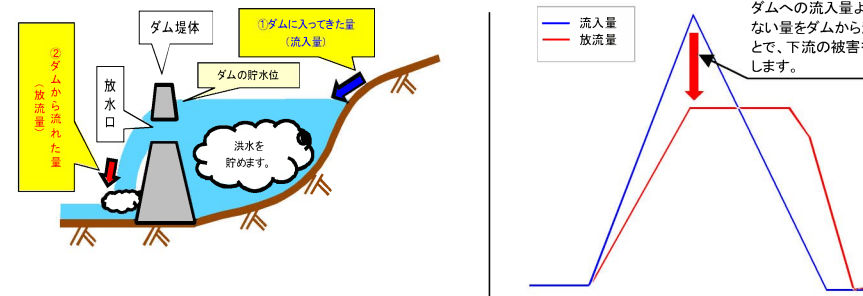
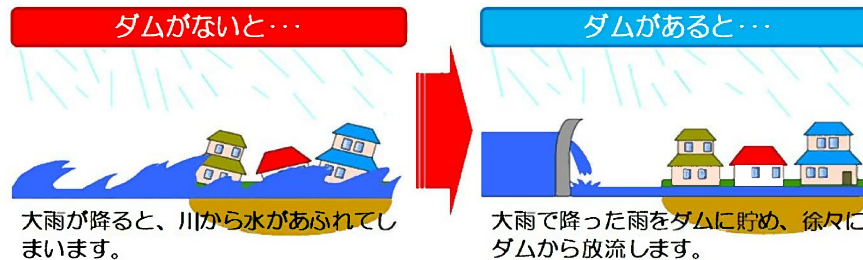
電話 (0978)72-1321

# 令和4年9月18日～19日の台風14号の影響による 行入ダム防災操作の効果について

## 【 行入ダム位置図 】



## 【 防災操作実績図 (速報値) 】



最大流入量25.43m³/sのうち、8.36m³/sをダムに貯留し、17.07m³/sを放流

# 令和4年9月18日～19日の台風14号の影響による 野津ダム洪水調節の効果について

令和4年9月19日

## 【速報推計】

9月18日昼頃より降り出した雨により、ダムへの流入量は徐々に増加し、21時には7.915m<sup>3</sup>/sに、22時12分には洪水量11m<sup>3</sup>/sに達しました。

その後、流入量が大きく増加することなく、22時30分には最大流入量13.732m<sup>3</sup>/sに達しました。

その後、流入量は減少をはじめ、19日01時28分には洪水量の11m<sup>3</sup>/sまで減少しました。

今回の洪水調節により、下流河川(合流点付近)において、河川水位を約0.03m低減させたと思われます。



### 問い合わせ先

大分県 土木建築部 河川課 ダム・海岸班

電話 (097)506-4595(直通)

大分県 野津ダム管理事務所

電話 (0974)32-3320



# 令和4年9月18日～19日の台風14号の影響による 野津ダム洪水調節の効果について

【洪水調節実績図(速報値)】



【ダムの治水効果】

ダムがないと...

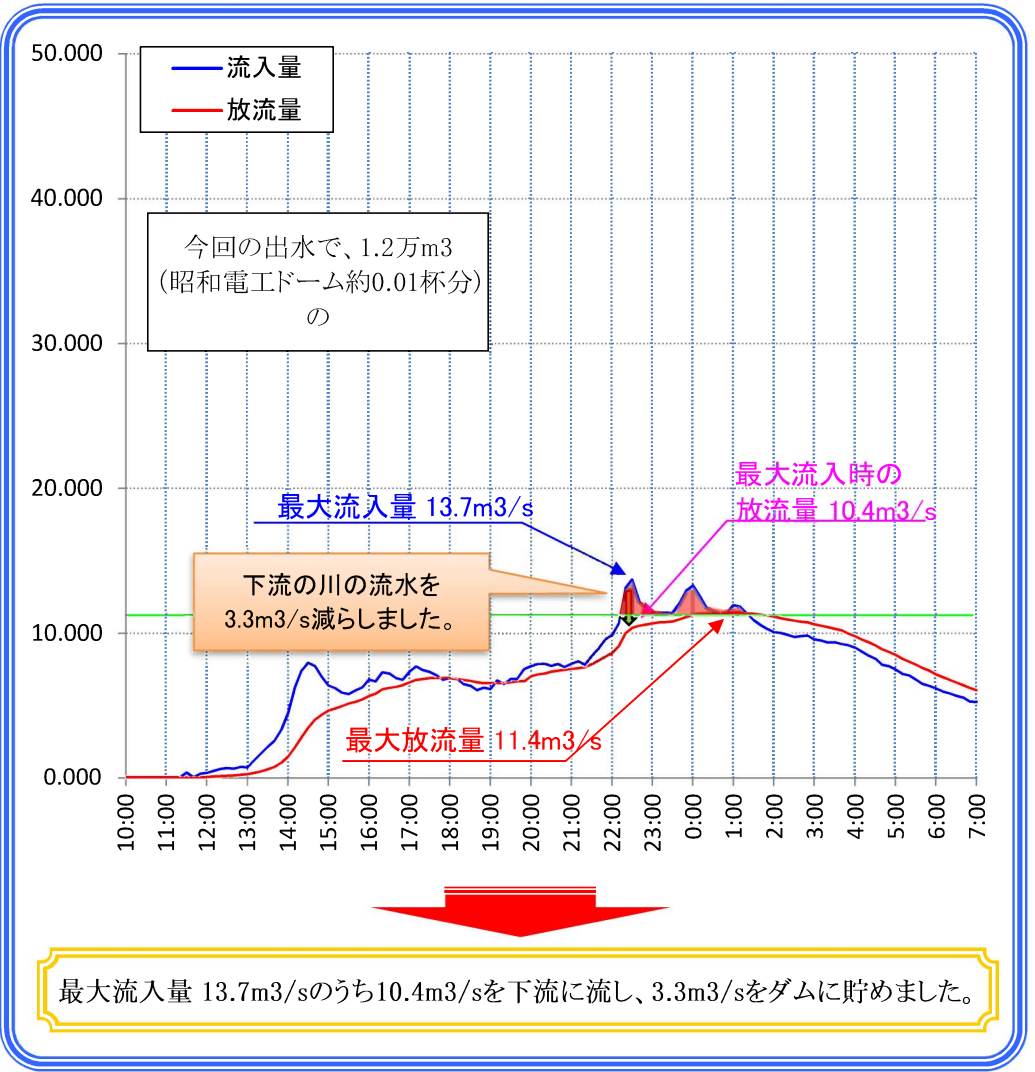
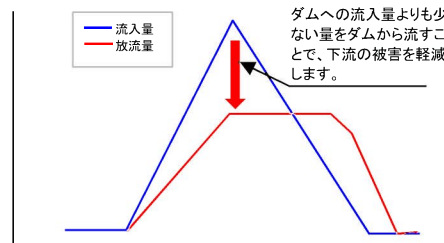
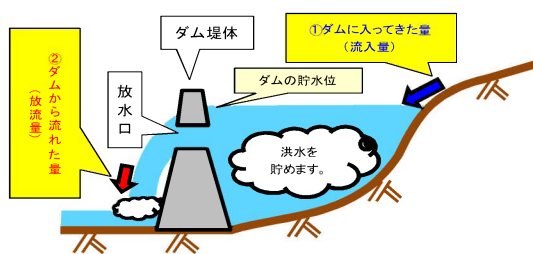


大雨が降ると、川から水があふれてしまいます。

ダムがあると...

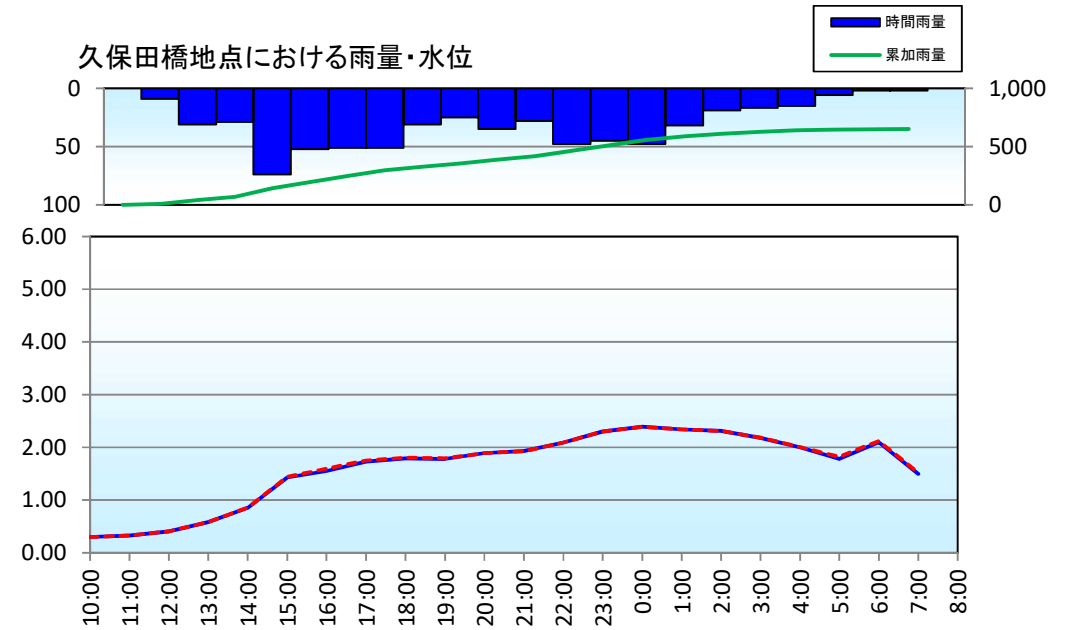
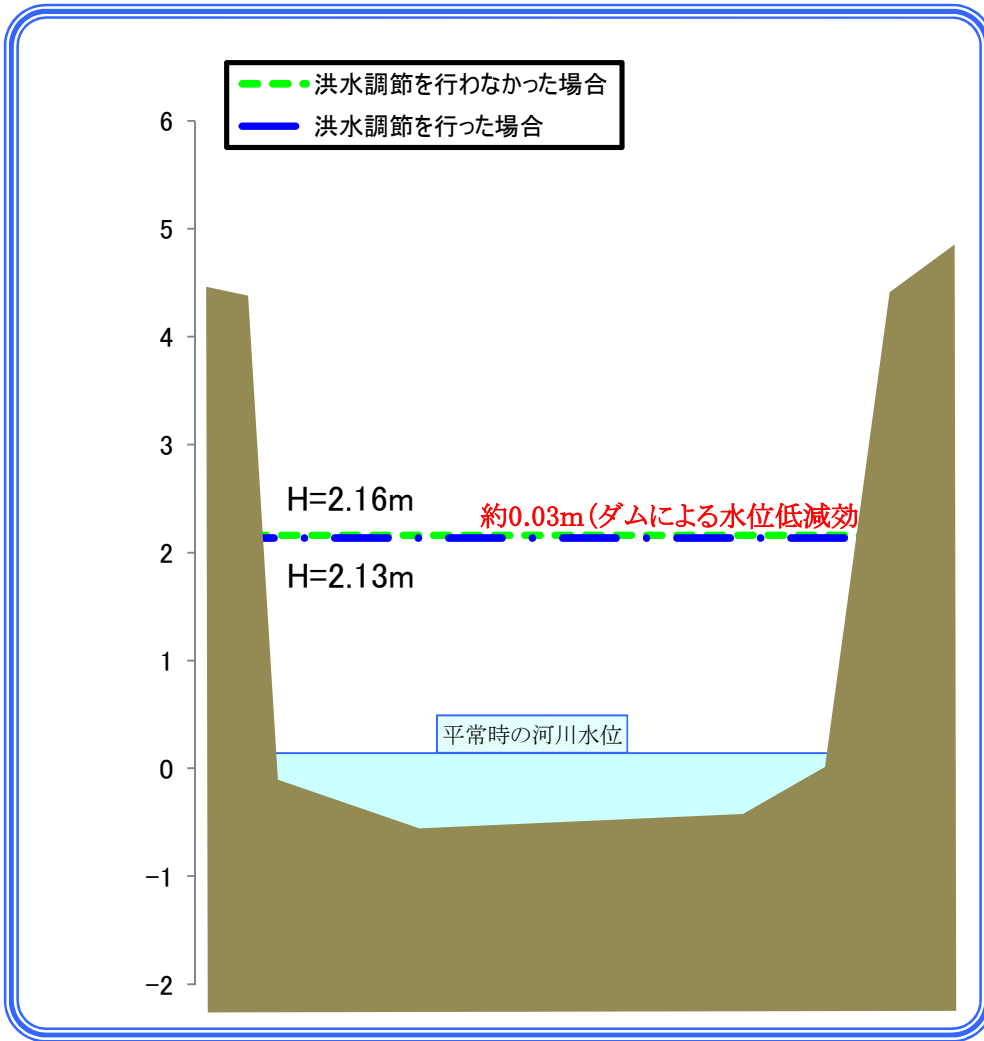


大雨で降った雨をダムに貯め、徐々にダムから放流します。



# 令和4年9月18日～19日の台風14号の影響による 野津ダム洪水調節の効果について

【臼杵市野津町久保田橋地点(野津川合流点)の河川水位比較】



(ダム無し水位はおおよその推定です。)



# 令和4年9月17日～19日の台風14号の影響による 青江ダム洪水調節の効果について

令和4年9月19日

## 【速報推計】

台風14号の通過により、青江ダム流域では9月17日7時頃から雨が降り始め19日の7時までの累計は322mmに達しました。

このため、青江ダムは流入量が30m<sup>3</sup>/Sに達した18日22時50分より洪水調節を開始しました。

18日23時00分には、最大流入量38.0m<sup>3</sup>/Sに対し、放流量は17.8m<sup>3</sup>/Sであり、河道流量を20.2m<sup>3</sup>/S減少させました。

その後、流入量は減少をはじめ、19日02時00分には洪水量の30m<sup>3</sup>/sまで減少しました。

今回の洪水では、青江ダムによる河道流量を減少させたことにより、津久見市の地蔵町(桜ヶ瀬水位観測所)で約0.15m水位を低下させたものと推測しています。



### 問い合わせ先

大分県 土木建築部 河川課 ダム・海岸班

電話 (097)506-4595(直通)

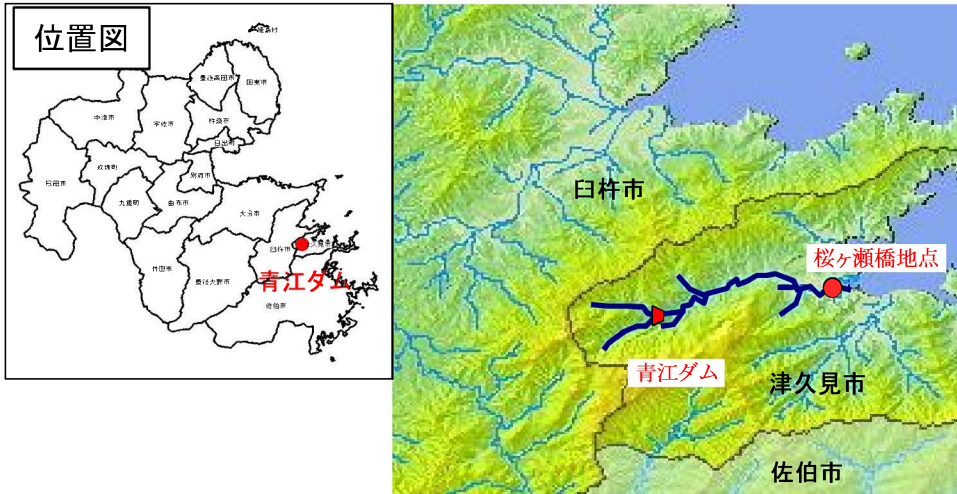
大分県 青江ダム管理事務所

電話 (0972)82-1101

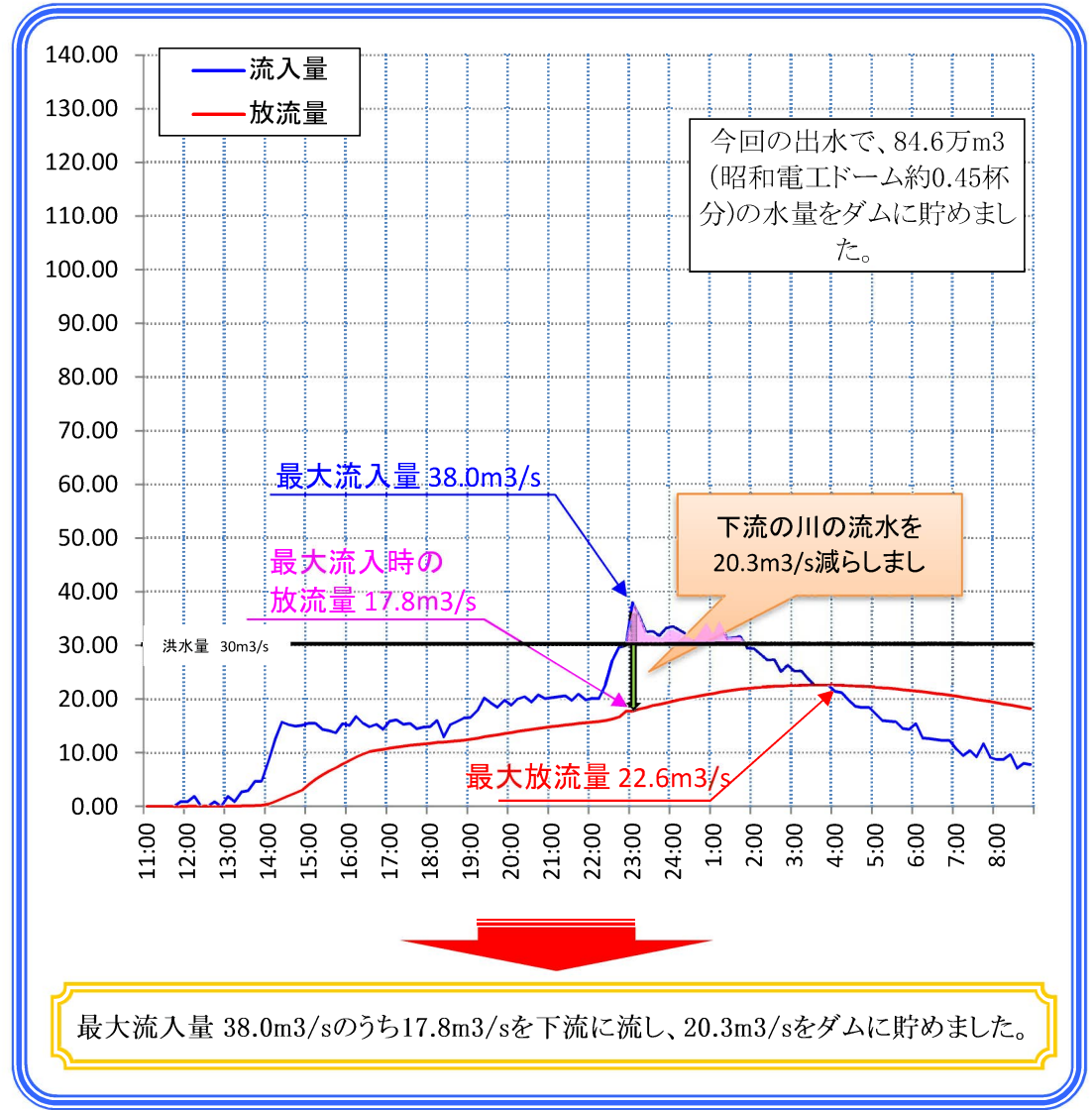


# 令和4年9月17日～19日の台風14号の影響による 青江ダム洪水調節の効果について

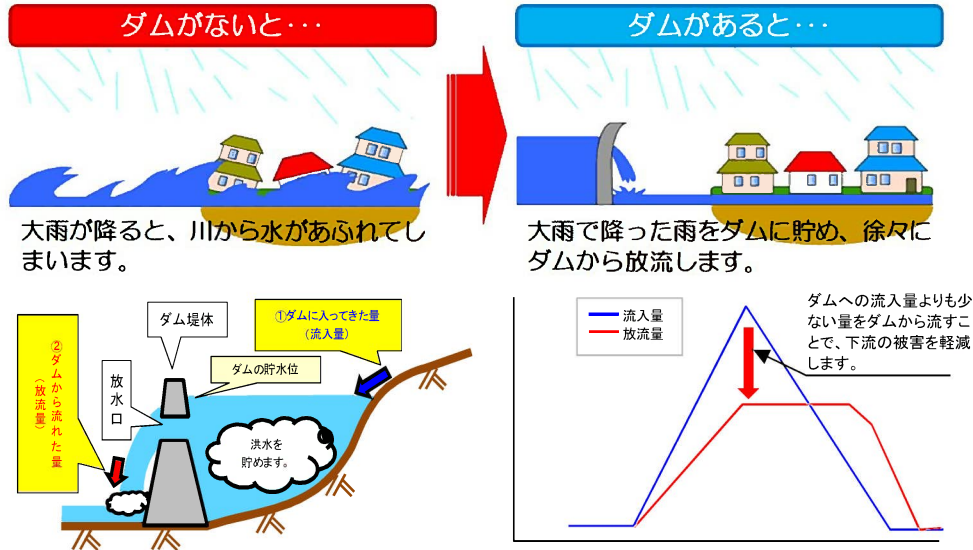
【青江ダム位置図】



【洪水調節実績図(速報値)】



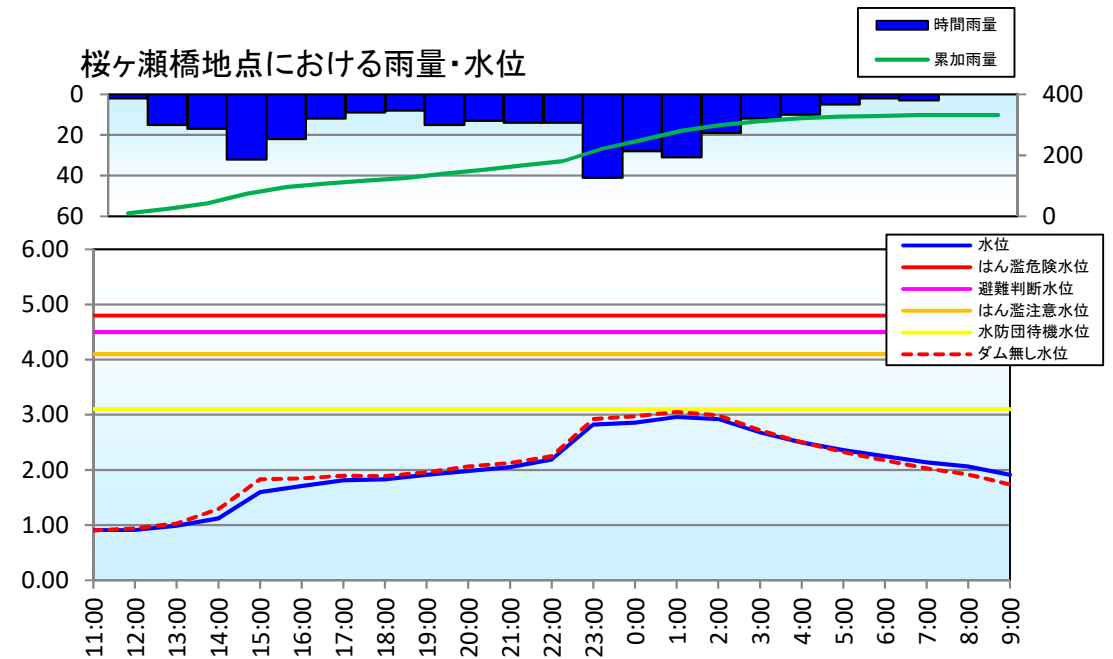
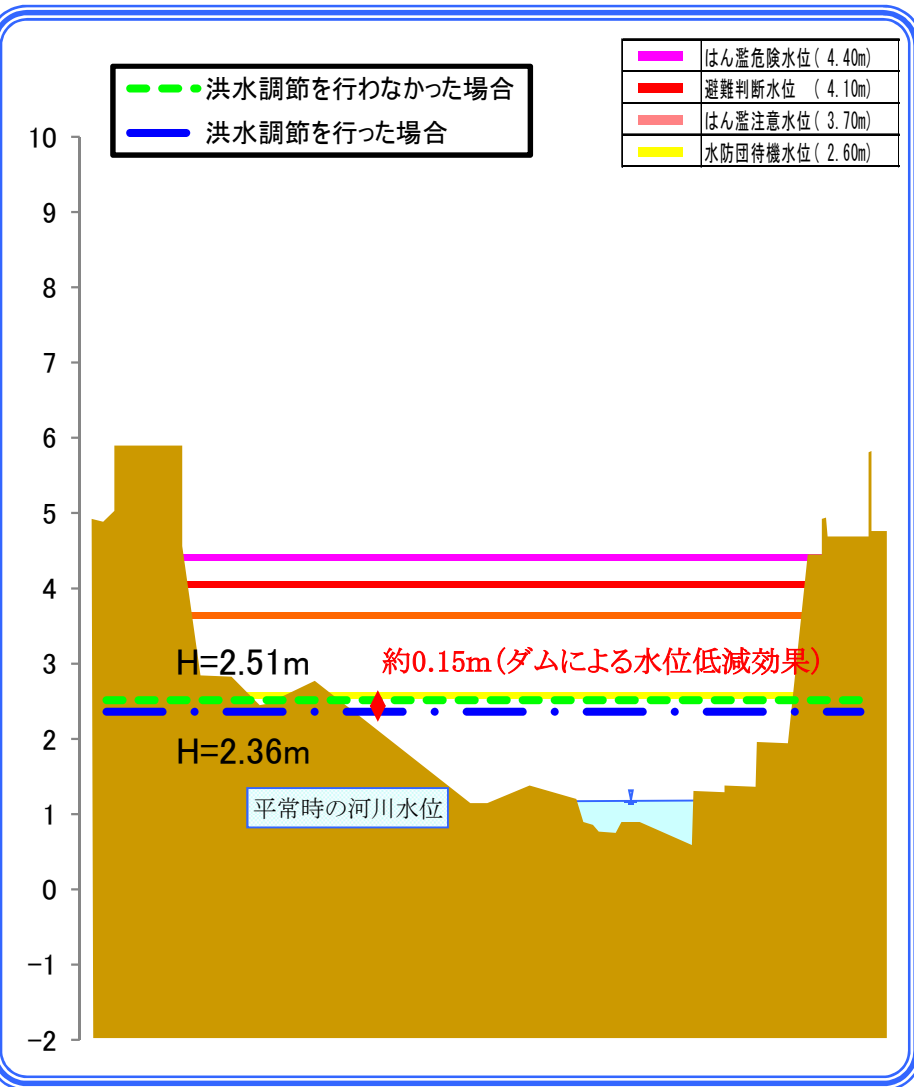
【ダムの治水効果】



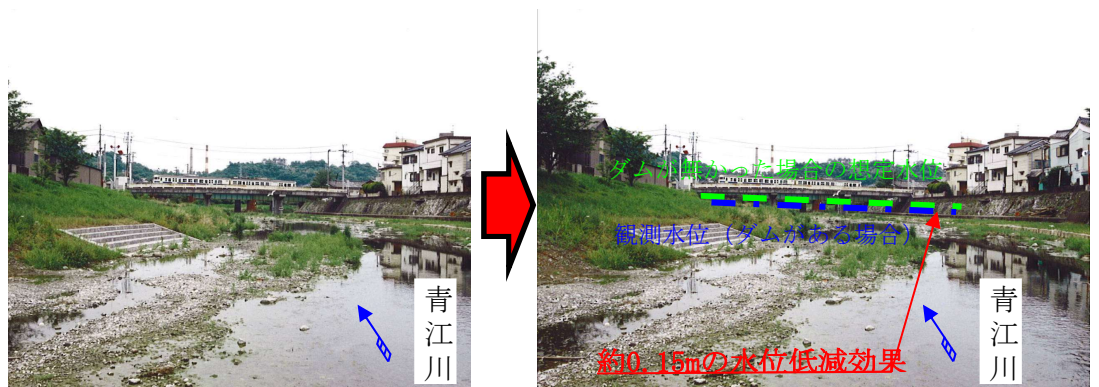


# 令和4年9月17日～19日の台風14号の影響による 青江ダム洪水調節の効果について

【 津久見市大字下青江 桜ヶ瀬橋地点の河川水位比較 】



(ダム無し水位はおおよその推定です。)



# 令和4年9月19日の台風14号の影響による 床木ダム洪水調節の効果について

令和4年9月19日

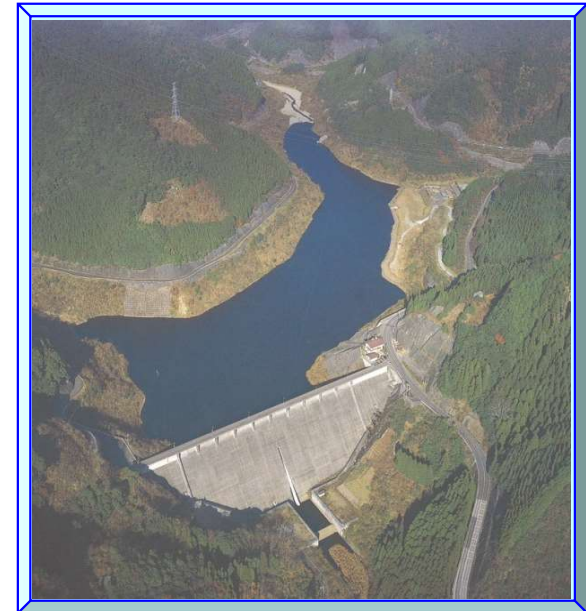
## 【速報推計】

強い台風第14号の接近に伴い、9月18日午前10時より降り出した雨により、19日7時までの累計雨量は床木ダム観測所で276mmに達しました。

このため、床木ダムでは流入量が $40\text{m}^3/\text{s}$ に達した18日22時43分より洪水調節を開始し、23時10分には最大流量 $75.98\text{m}^3/\text{s}$ を記録しました。

その後、流入量は減少をはじめ、19日4時37分には洪水量の $40.0\text{m}^3/\text{s}$ まで減少しました。

今回の洪水調節により、 $42.4\text{万}\text{m}^3$  (昭和電工ドーム0.22杯分) 貯留し、下流河川(合流点付近)において、河川水位を約0.53m低減させたと思われます。



### 問い合わせ先

大分県 土木建築部 河川課 ダム・海岸班

電話 (097)506-4595(直通)

大分県 佐伯土木事務所 河港砂防課 河川港湾班

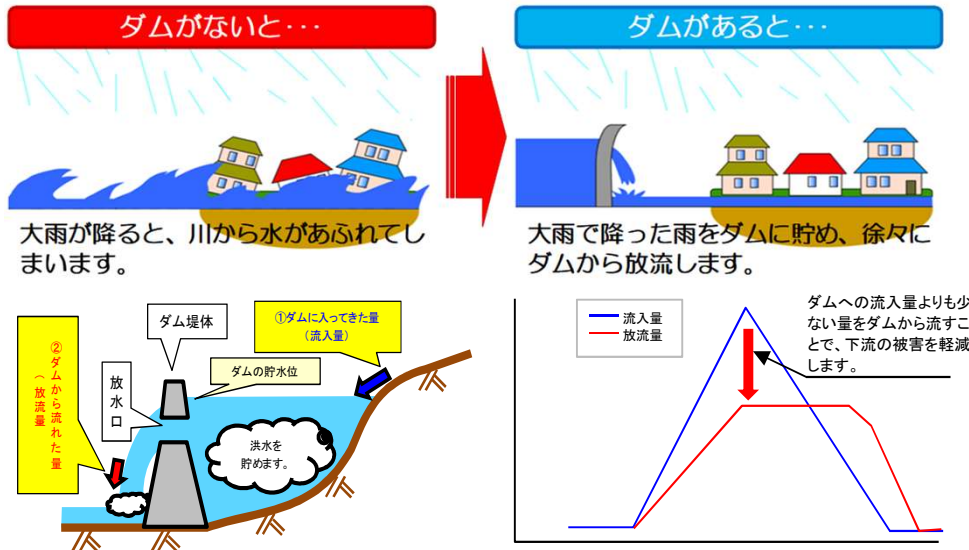
電話 (0972)22-3171

# 令和4年9月19日の台風14号の影響による 床木ダム洪水調節の効果について

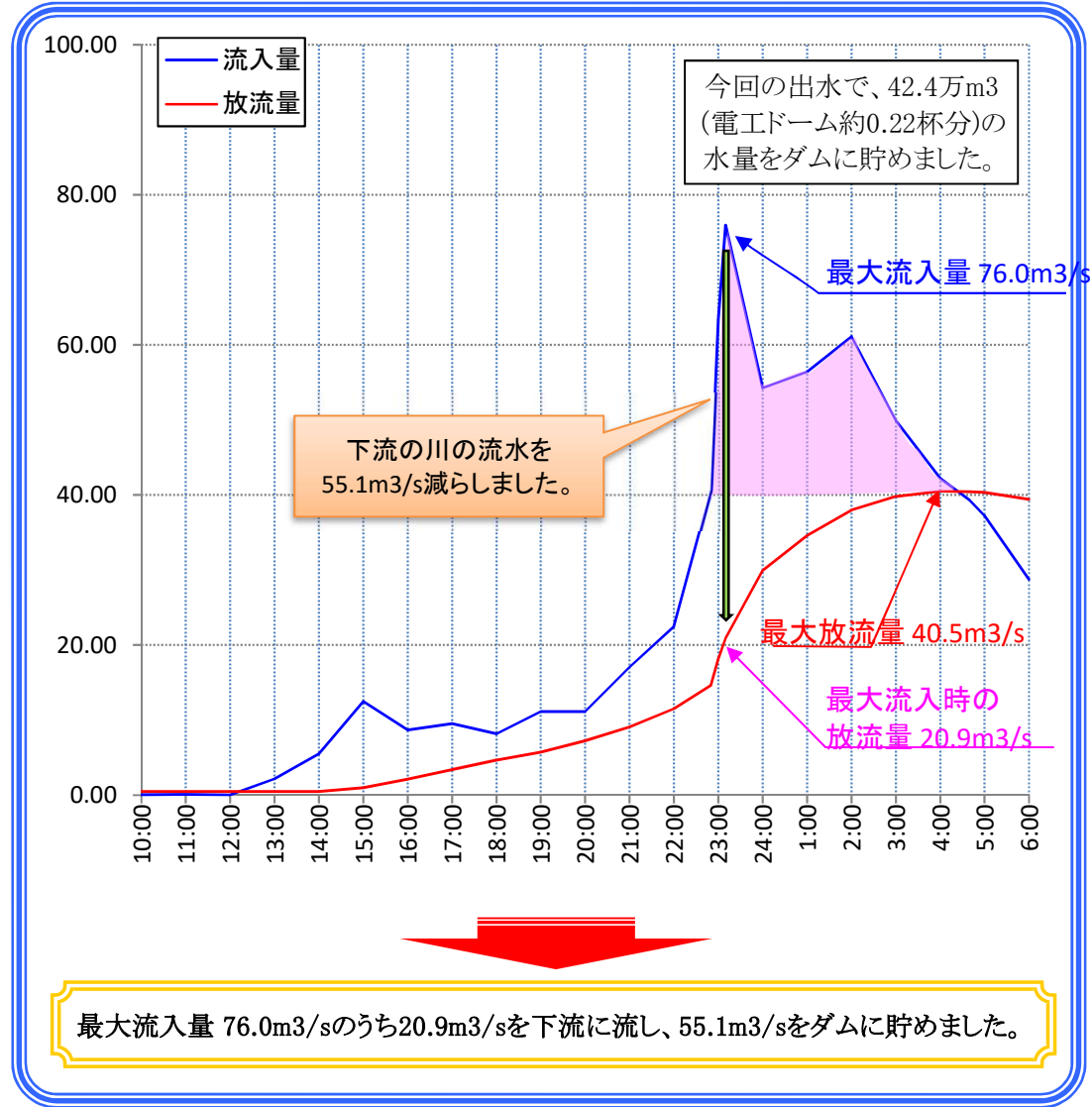
【床木ダム位置図】



【ダムの治水効果】

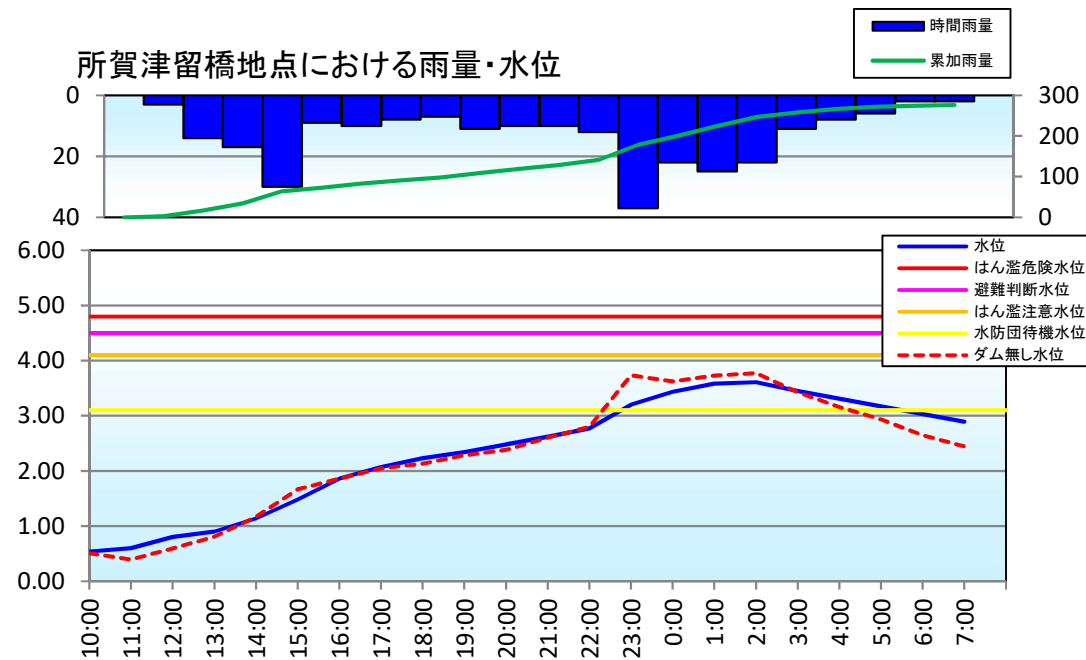
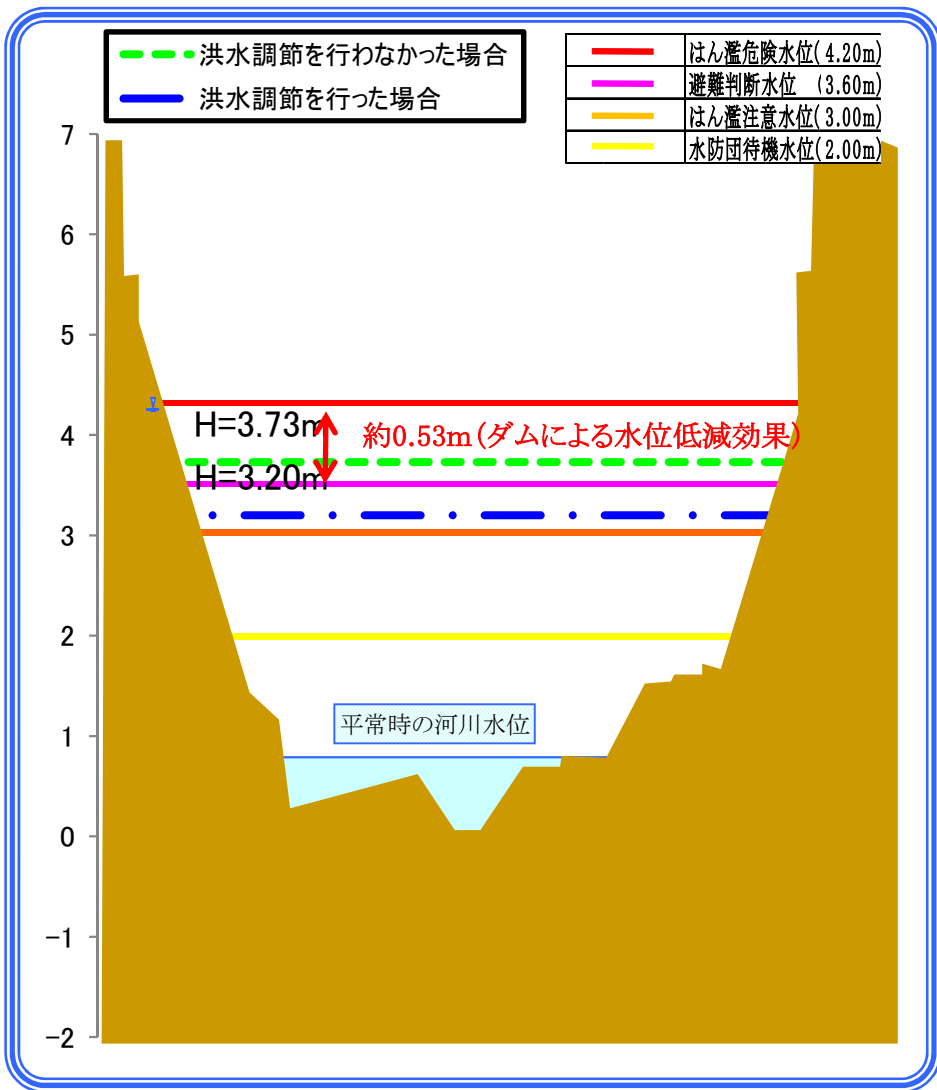


【洪水調節実績図(速報値)】



# 令和4年9月19日の台風14号の影響による 床木ダム洪水調節の効果について

【 佐伯市 所賀津留橋地点の河川水位比較 】



(ダム無し水位はおおよその推定です。)





# 令和4年9月19日の台風14号による 黒沢ダム洪水調節の効果について

令和4年9月19日

## 【速報推計】

強い台風第14号の接近に伴い、黒沢ダム流域では9月18日9時から雨が降り始め、19日7時までの累計雨量は黒沢ダム観測所で492mmに達しました。

このため、黒沢ダムは流入量が80m<sup>3</sup>/sに達した19日23時52分より洪水調節を開始し、1時21分には最大流入量106.9m<sup>3</sup>/sを記録したため、72.9m<sup>3</sup>/sの放流により河道流量を最大34.0m<sup>3</sup>/s減少させました。

その後、流入量は減少をはじめ、19日3時20分には洪水量の80.0m<sup>3</sup>/sまで減少しました。

今回の黒沢ダムの洪水調節により、8.8万m<sup>3</sup>(昭和電工ドーム0.05杯分)貯留し、下流佐伯市長良堅田橋地点では、もし黒沢ダムが無かった場合は、今回のピーク水位が0.09m程度更に高かったものと推測されます。



### 問い合わせ先

大分県 土木建築部 河川課 ダム・海岸班

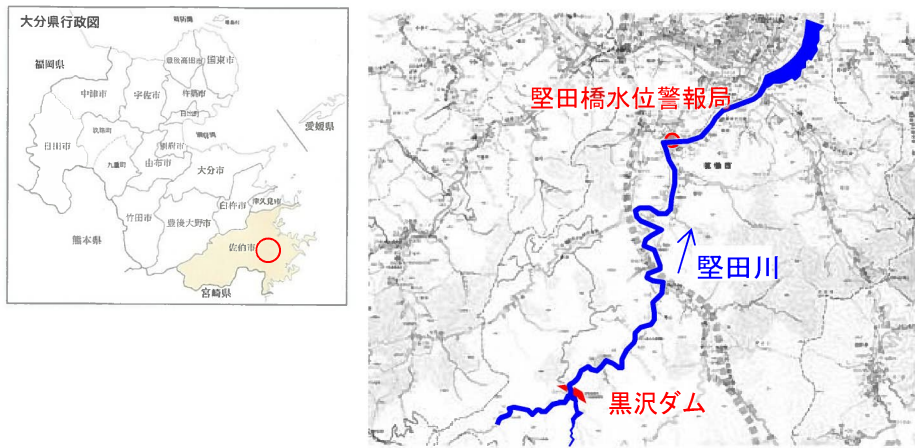
電話 (097)506-4595(直通)

大分県 黒沢ダム管理事務所

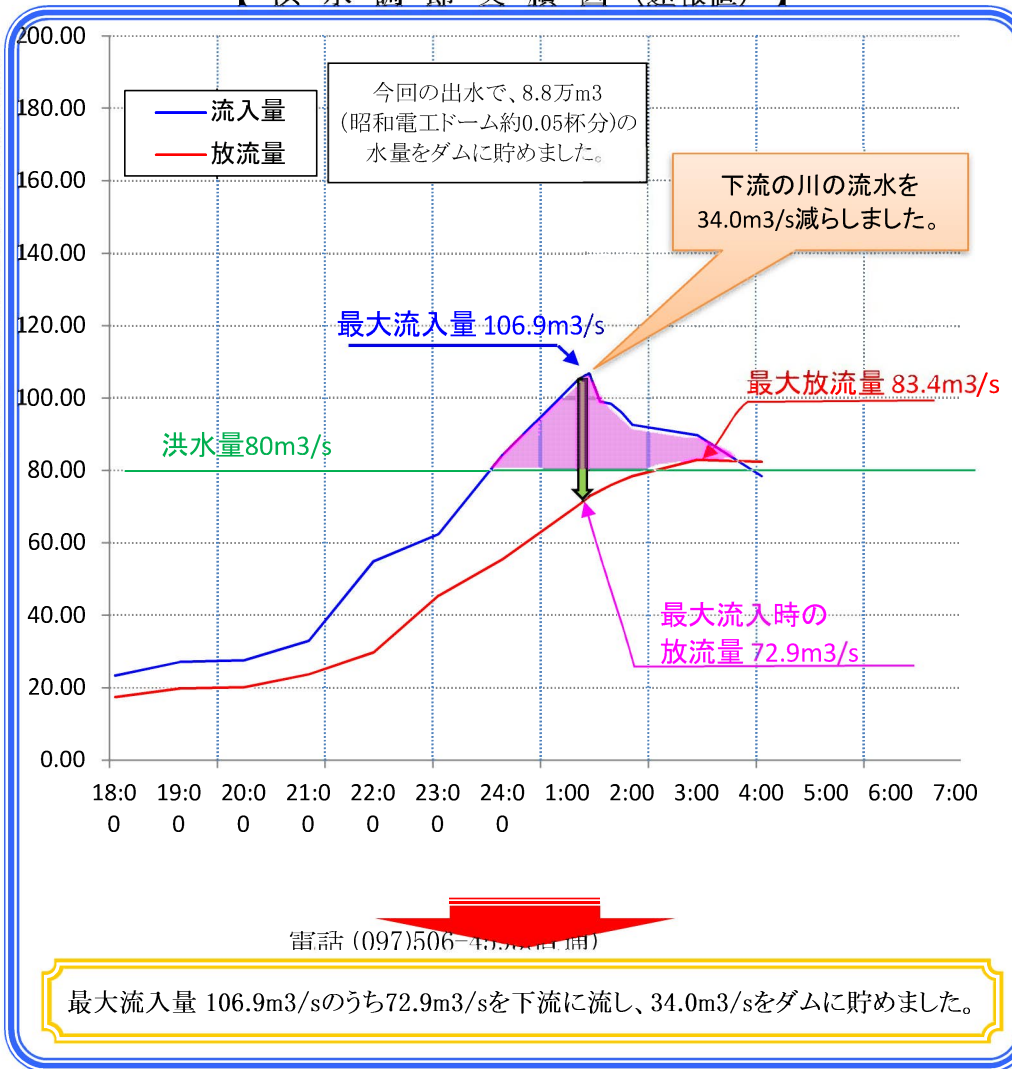
電話 (0972)26-1111

# 令和4年9月19日の台風14号による 黒沢ダム洪水調節の効果について

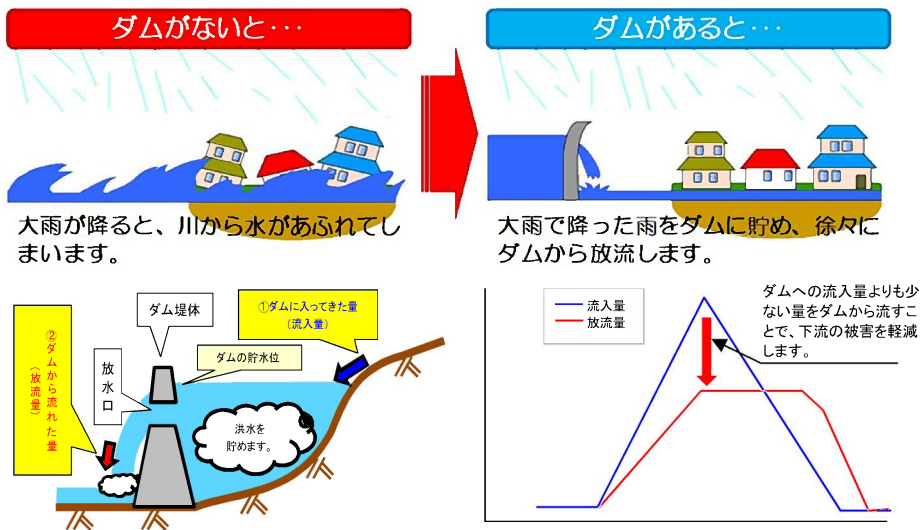
【黒沢ダム位置図】



【洪水調節実績図(速報値)】

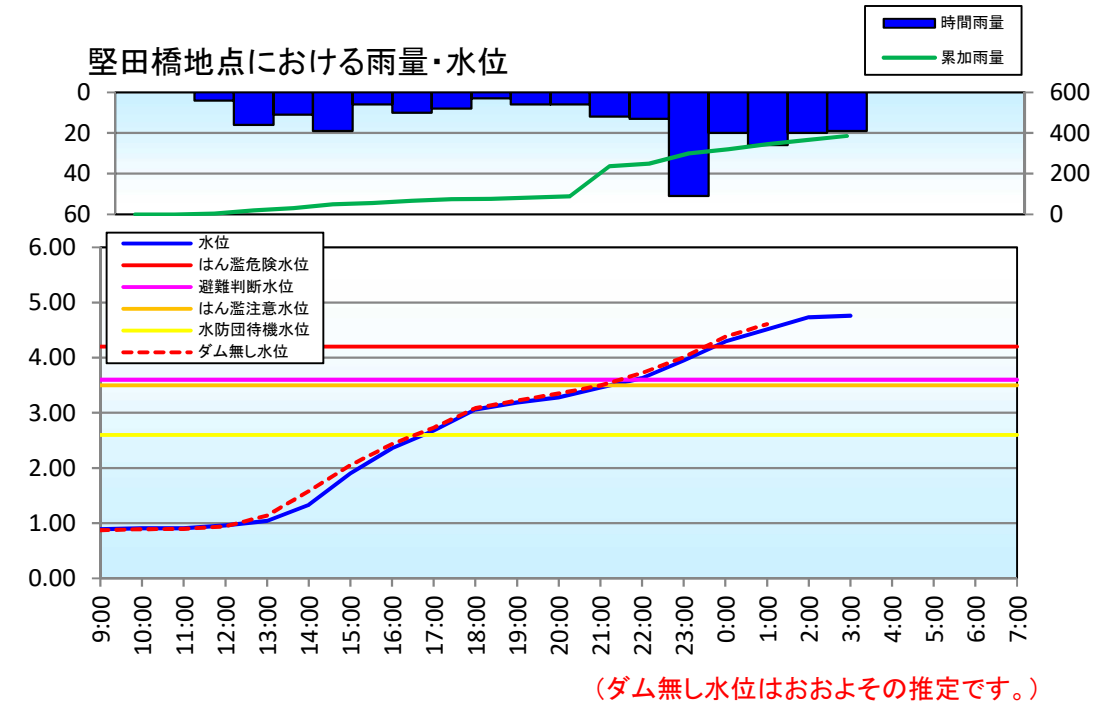
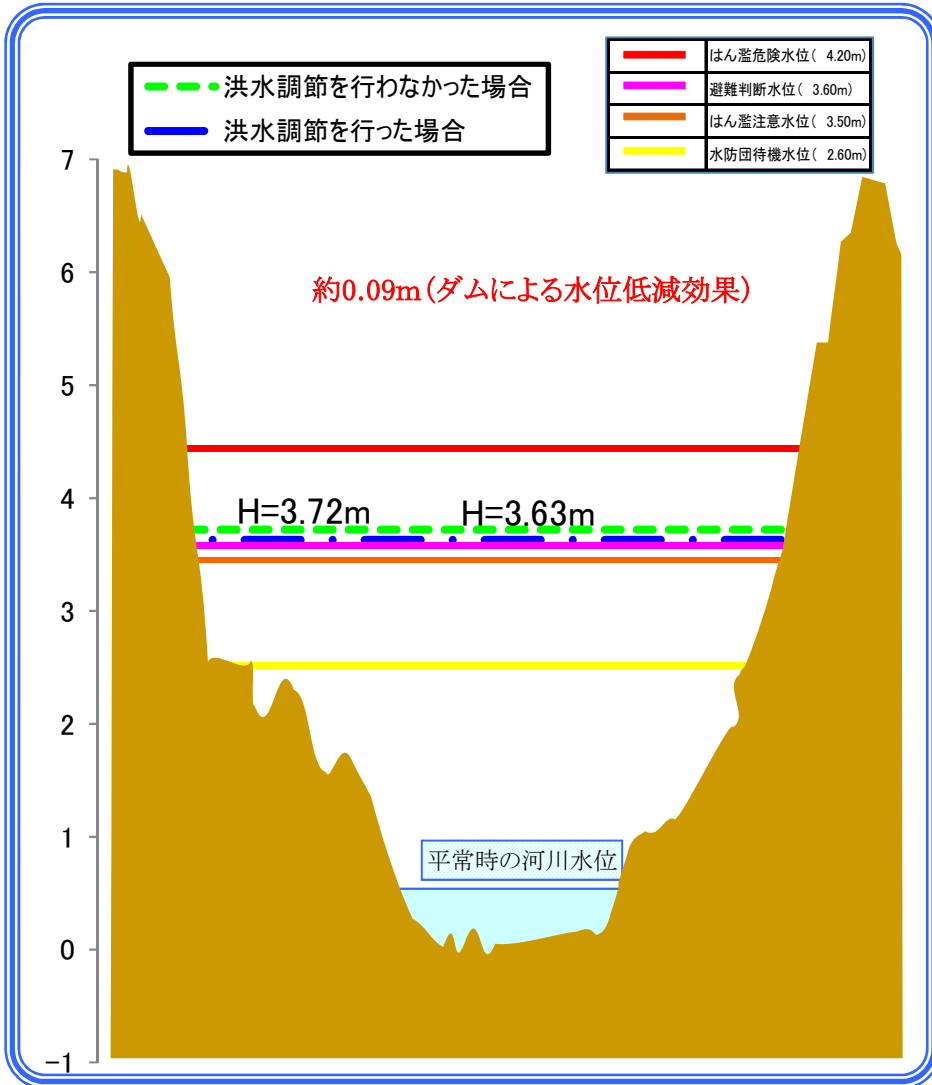


【ダムの治水効果】



# 令和4年9月19日の台風14号による 黒沢ダム洪水調節の効果について

【 佐伯市大字長良 堅田橋地点の河川水位比較 】





# 令和4年9月17日～19日の台風14号の影響による 北川ダム防災操作の効果について

令和4年9月19日

## 【速報推計】

台風14号の影響で9月17日2時より降り出した雨により、ダムへの流入量は漸次増加し、13時には降り始めからの累計雨量107mmで、流入量112m<sup>3</sup>/sに、18日13時36分に流入量が洪水量の200m<sup>3</sup>/sに達したところで、防災操作を開始しました。

降雨は強くなり、ダム地点で14時に42mm、流域平均48mmを記録。その後も降雨が続き流入量が増加したため、21時49分には計画高水流量の70%、1,260m<sup>3</sup>/sに、23時37分には計画高水流量の1,800m<sup>3</sup>/sに達し、貯水位が緊急放流開始水位に到達したため、23時40分に緊急放流に移行しました。

23時57分には最大流入量1,838.42m<sup>3</sup>/sを記録し、その後、流入量は減少をはじめ、19日4時07分に1,350m<sup>3</sup>/s、14時57分には洪水量の200m<sup>3</sup>/sまで減少したため、防災操作を終了しました。

総雨量は17日2時から19日15時までで558mmでした。

今回の防災操作により、下流河川(合流点付近)において、河川水位を約0.3m低減させたと推測されます。



### 問い合わせ先

大分県 土木建築部 河川課 ダム・海岸班

電話 (097)506-4595(直通)

大分県 芹川・北川ダム管理事務所 北川ダム管理支所

電話 (097)597-6890

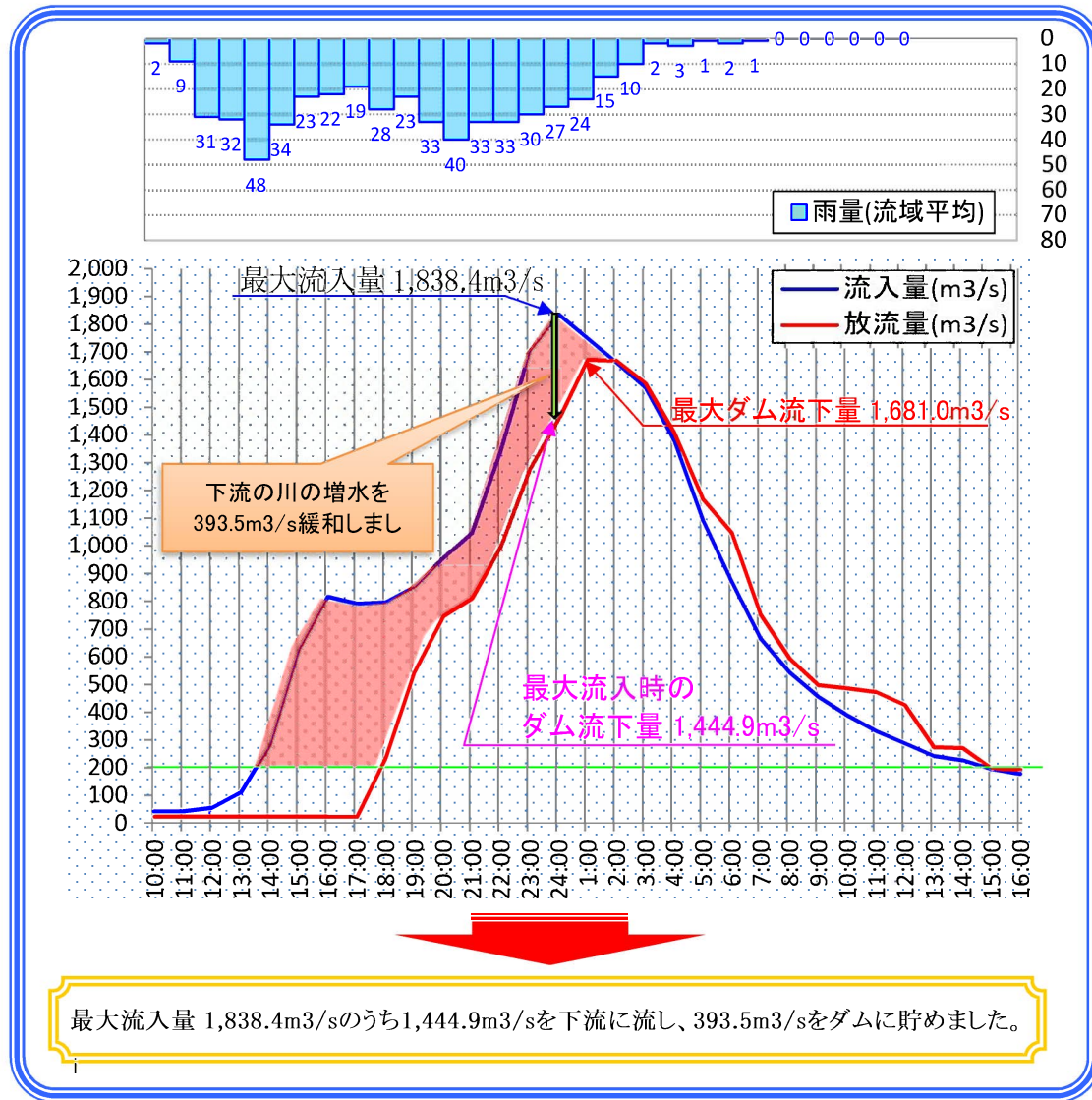


# 令和4年9月17日～19日の台風14号の影響による 北川ダム防災操作の効果について

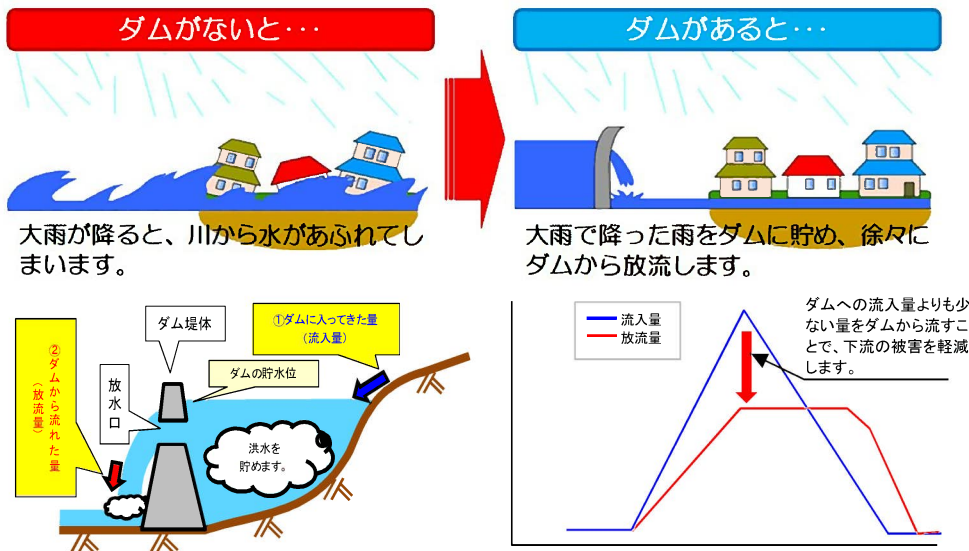
【北川ダム位置図】



【防災操作実績図(速報値)】

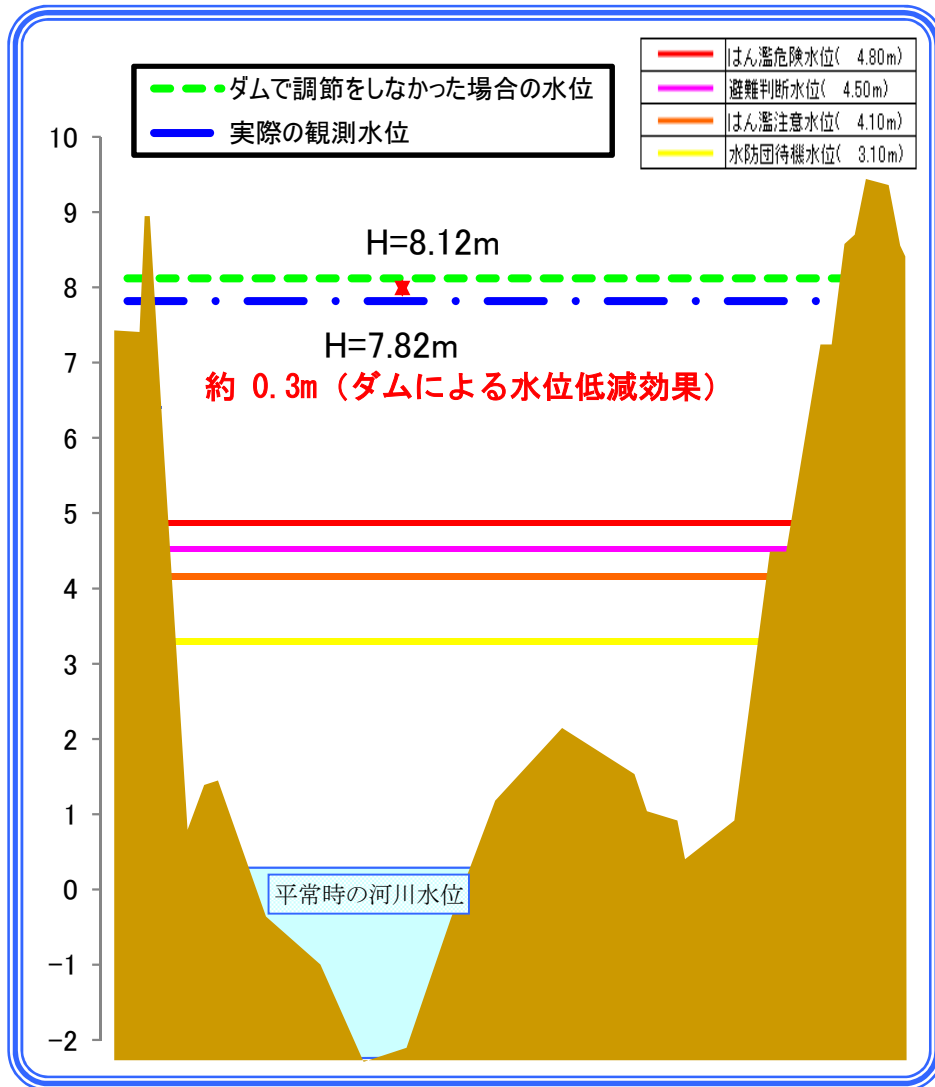


【ダムの治水効果】

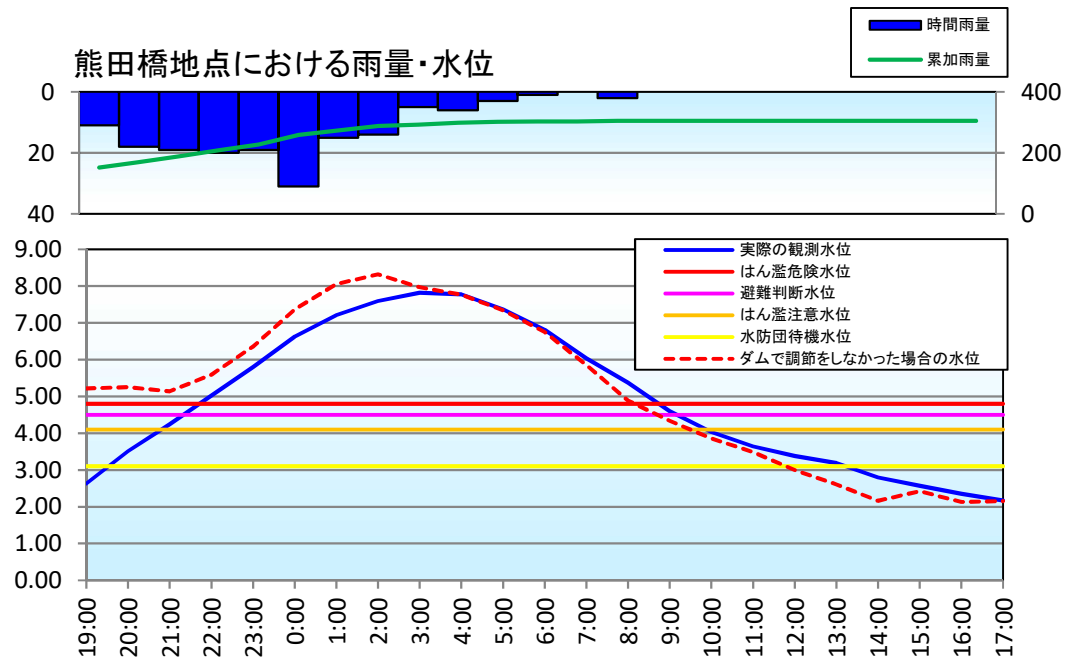


# 令和4年9月17日～19日の台風14号の影響による 北川ダム防災操作の効果について

【 延岡市北川町 熊田橋地点(北川、小川合流点)の河川水位比較 】



熊田橋地点における雨量・水位



(ダムで調節をしなかった場合の水位はおおよその推定です。)



# 令和4年9月18日 ～ 19日の台風第14号の影響による 芹川ダム洪水調節の効果について

令和4年9月19日

## 【速報推計】

台風第14号の接近に伴い、17日18時から雨が降り始め18日14時までに累計74.9mmの降雨があり、18日14時47分には洪水量150m<sup>3</sup>/sに達したため洪水調節を開始しました。

その後も流入量は増加し、22時には最大流入量の270.47m<sup>3</sup>/sに達しました。その時点でのダムからの放流量は149.7m<sup>3</sup>/sであり、ダムに流れ込んだ水量の約50%にあたる、120.77m<sup>3</sup>/sをダムに貯めました。

その後、降雨及び流入量は次第に減少し、19日5時3分には洪水量の150m<sup>3</sup>/s以下となり洪水調節を終了しました。

総雨量は、323.8mm(17日18時～19日6時)で、時間最大雨量は、36.3mm(18日15時)でした。

今回の洪水調節により、下流河川(明礮橋地点)において、河川水位を約0.12m低減させたと推測しています。



### 問い合わせ先

大分県 土木建築部 河川課 ダム・海岸班

電話 (097)506-4595(直通)

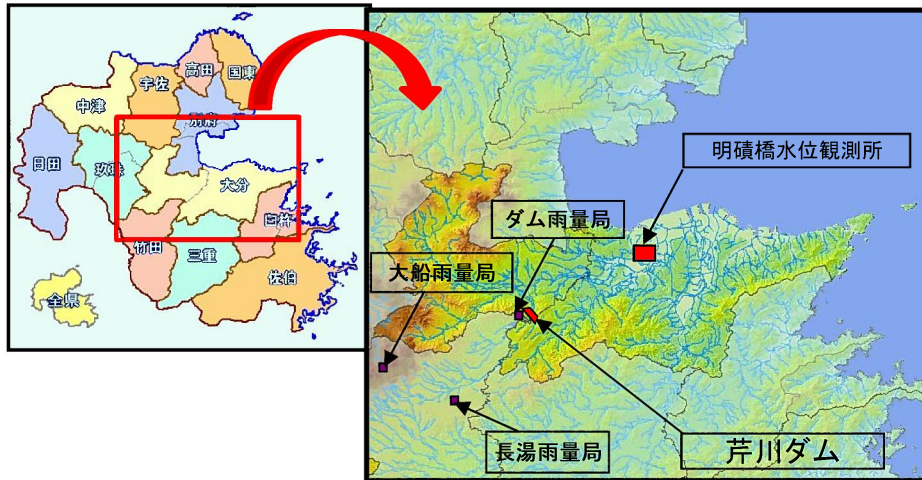
大分県 芹川・北川ダム管理事務所 芹川ダム管理支所

電話 (097)597-6890

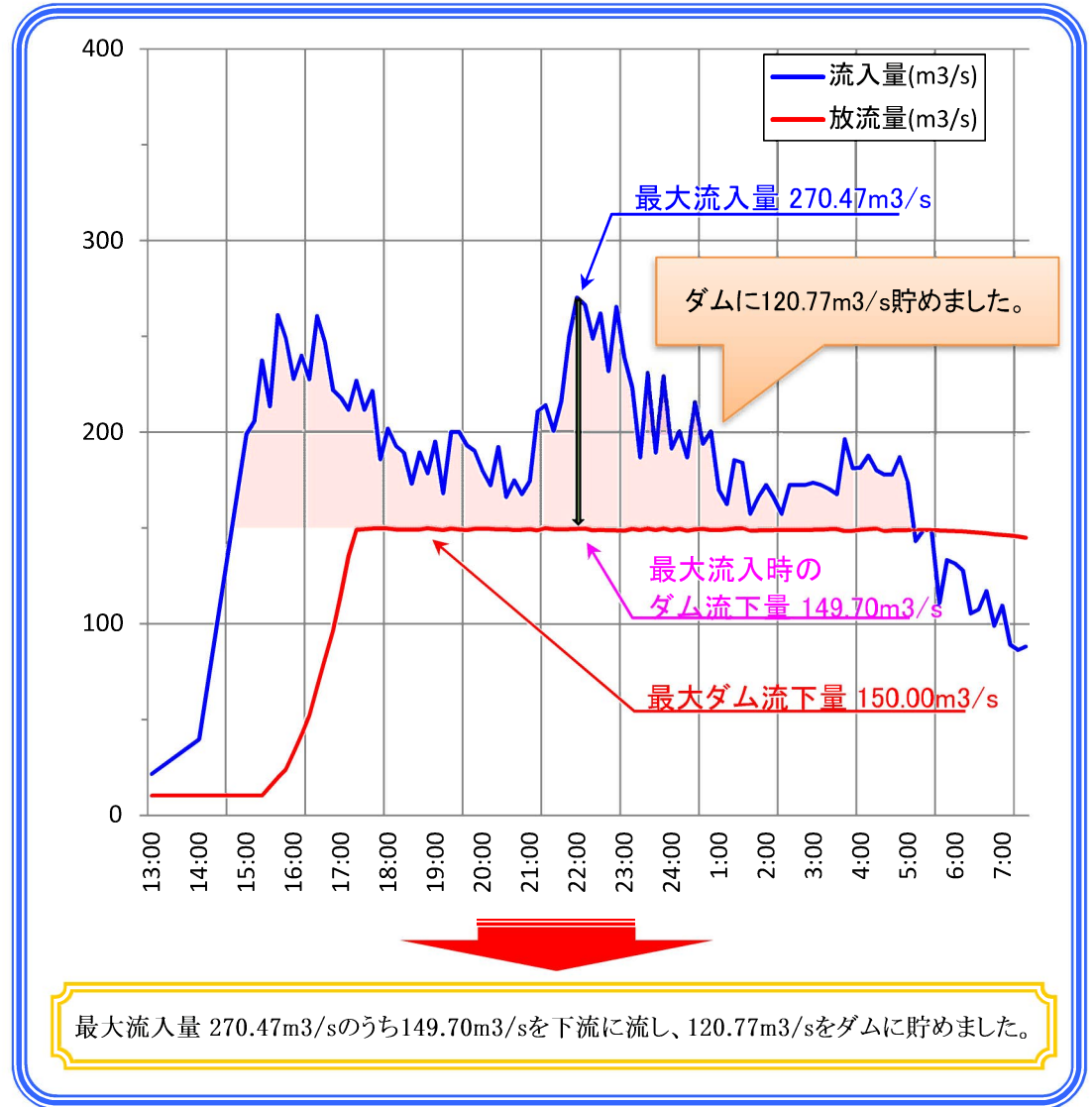


# 令和4年9月18日 ~ 19日の台風第14号の影響による 芹川ダム洪水調節の効果について

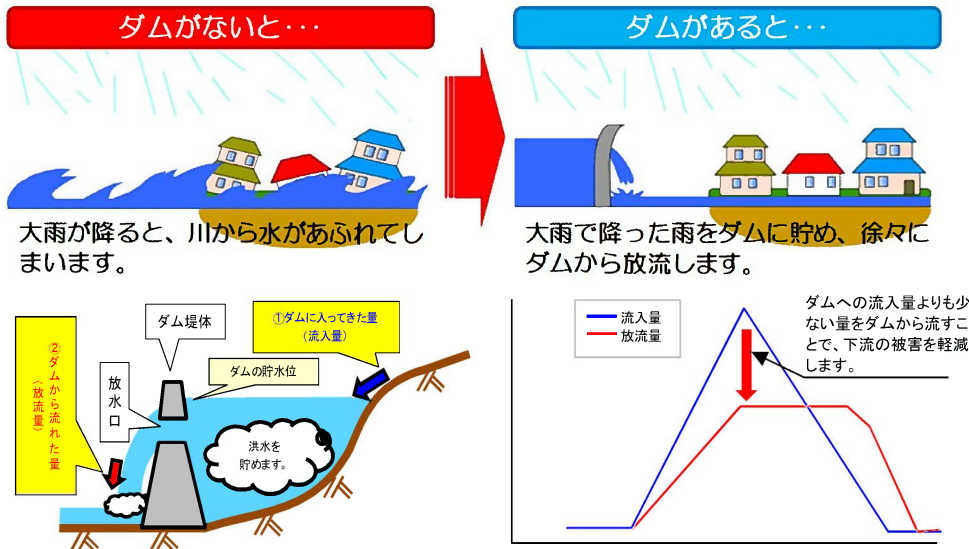
【芹川ダム位置図】



【防災操作実績図(速報値)】



【ダムの治水効果】

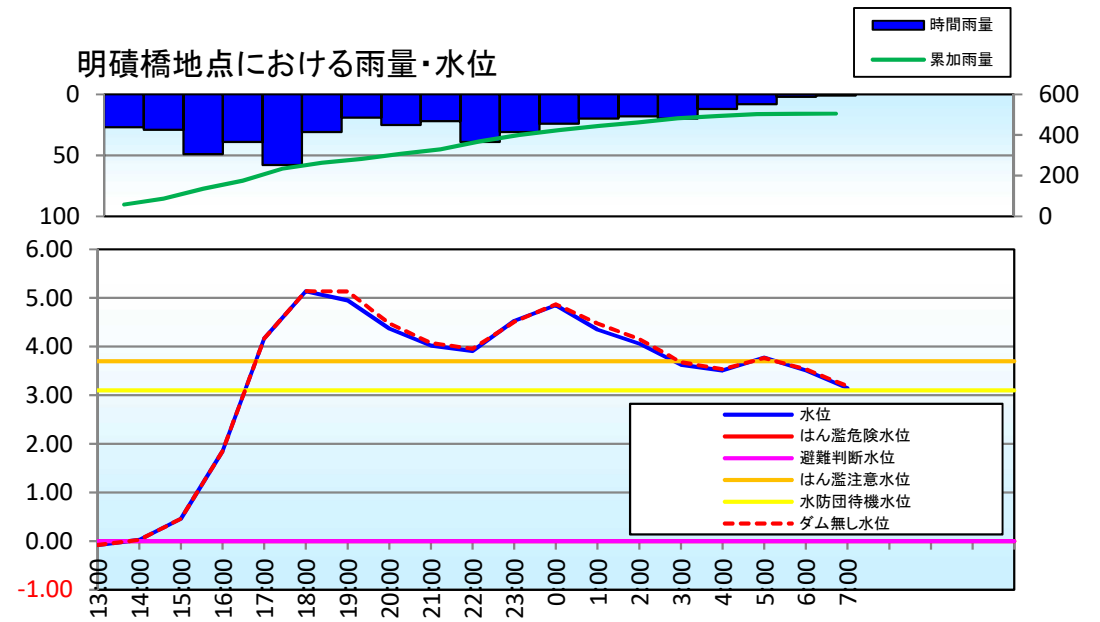
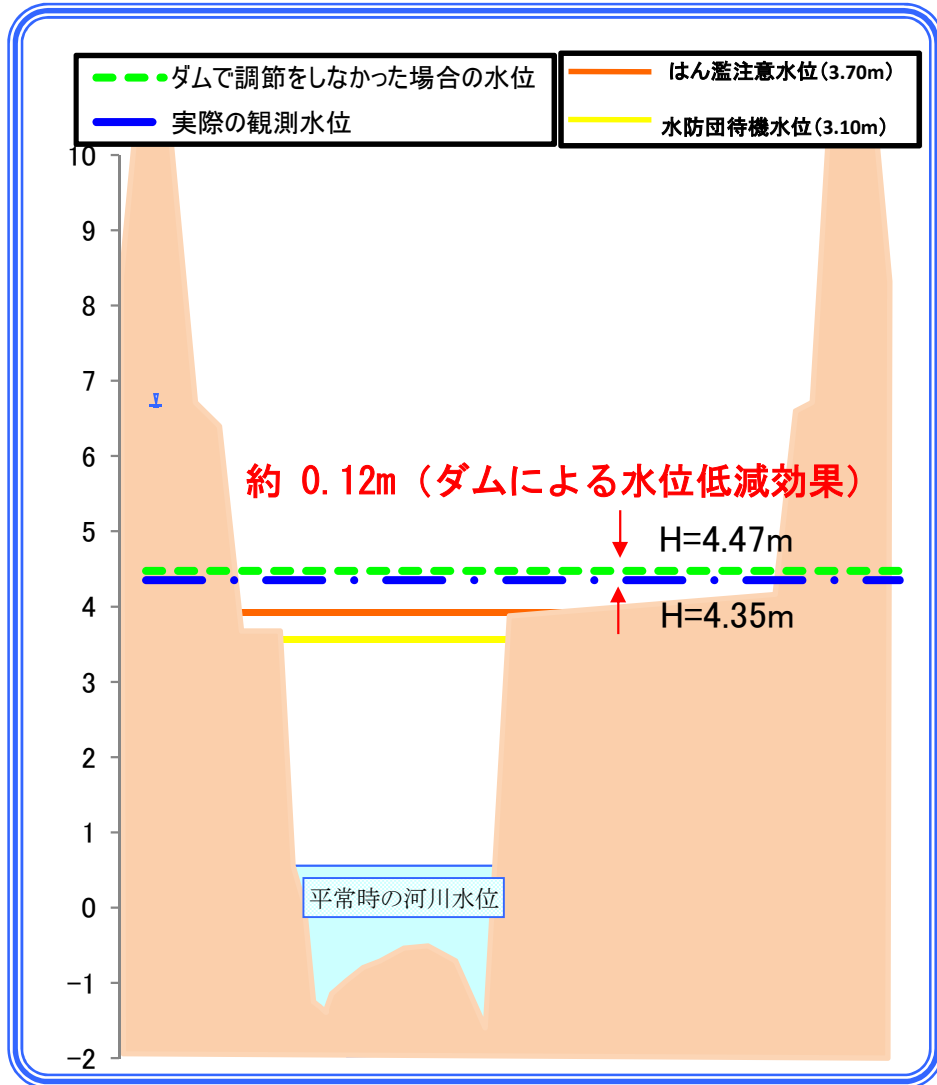


最大流入量 270.47m³/sのうち149.70m³/sを下流に流し、120.77m³/sをダムに貯めました。



# 令和4年9月18日 ~ 19日の台風第14号の影響による 芹川ダム洪水調節の効果について

## 【 大分市大字奥田 明礮橋地点の河川水位比較 】



(ダムで調節をしなかった場合の水位はおおよその推定です。)

